

1998年1月1日から2019年12月31日に  
当院で高安動脈炎の治療を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：高安動脈炎に対する各生物学的製剤の継続率の比較

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2020年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部 内科学講座第3教室 職名：助教 氏名：中込 大樹

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

1. 研究課題名

「高安動脈炎に対する各生物学的製剤の継続率の比較」

2. 研究の意義・目的

高安動脈炎に対しては複数の生物学的製剤が使用されていますが、実際の診療の場における有効性・安全性の比較に関する情報は不足しています。今回の研究により、より効果的な生物製剤の使用法に関する貴重な情報が得られるものと考えられます。

2. 研究の方法

電子カルテ、紙カルテから発症時の年齢や性別などの背景情報、臨床症状、検査値、合併症、過去の治療内容、転帰などの情報を集め、解析します。対象となる患者様は、1998年から2019年の間に1990年のアメリカリウマチ学会の分類基準を満たす高安動脈炎患者様で生物学的製剤による治療を受けている方です。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名、住所、現在の年齢などの情報を削除して匿名化した上で外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院臨床免疫学教室の鍵のかかる棚で保管します。

## 5. 外部への情報の提供

当院および協力施設から匿名化された電子媒体のデータを収集し、千葉大学で解析を行います。

## 6. 研究組織

千葉大学医学部附属病院

国保旭中央病院

国立病院機構下志津病院

国立病院機構千葉東病院

千葉県済生会習志野病院

千葉市立青葉病院

獨協医科大学病院

松戸市立総合医療センター

山梨大学医学部附属病院

横浜労災病院

## 7. 利益相反について

この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

## 8. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院アレルギー膠原病内科

本件のお問合せ先：医学部附属病院アレルギー膠原病内科

医師 杉山隆広

043 (222) 7171 内線 5531

本学の責任者およびお問合せ先：

山梨大学医学部 内科学講座第3教室 職名：助教 氏名：中込 大樹  
〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110  
Tel 055-273-1111 Fax 055-273-9658